

実施研修の御案内

平成29年8月23日 (公財)東北自治研修所

第45回 行政課題研修[公共施設のアセットマネジメントコース]

協力

東北大学大学院工学研究科 インフラ・マネジメント研究センター

公共施設の老朽化が問われて久しく、インフラ建設本位の時代は過ぎ、維持管理の時代に移行しています。自治体には、メンテナンスによる施設の長寿命化を図る一方で、人口減少や少子高齢化等を見据えた総合的なマネジメントが求められています。

この研修は、東北大学大学院工学研究科インフラ・マネジメント研究センターの協力を得て、公共施設のマネジメントについて、先進事例紹介と現場研修を含めて学び、事務系、技術系、どちらの職員にも必要な知識と技術の向上を図ります。

公共施設の点検・診断の「現場研修」は、「建築物」を取り上げ、当所が入居する東北自治総合研修センターを教材に学びます。

1 研修のポイント！

- (1) 公共施設の老朽化の現状を理解する。
- (2) 公共施設の技術面からの維持管理を理解する。
- (3) 公共施設を経営的な発想でマネジメントする重要性を認識し、その手法を理解する。

2 対象者・予定人数

- 財政・管財・政策及び土木を担当する職員
- 受講を希望する職員 30人予定

3 実施期間・申込期限

平29年10月11日(水)～13日(金)

申込期限：9月20日(水)

4 講師

- 東北大学大学院工学研究科
同 インフラ・マネジメント研究センター
センター長、教授
久田 真氏
- 同研究センター 産学官連携研究員
橋田 明良氏
- 東北大学大学院工学研究科
土木工学専攻 建設材料学研究室
准教授 **皆川 浩氏**
- 東洋大学大学院経済学研究科
客員教授 **南 学氏**
- 学校法人東北学院 法人事務局施設部施設課
課長 **佐竹 昭彦氏**
- 東日本高速道路(株)東北支社技術部技術企画課
課長代理 **畠山 仁氏**
- 仙台市建設局下水道経営部経営企画課
主幹兼室長 **大坪 昭彦氏**
- 山形県上山市建設課 職員
- 神奈川県小田原市道水路整備課 職員
- 島根県江津市土木建設課 職員
- 島根県奥出雲町建設課 職員

東北大学大学院工学研究科

インフラ・マネジメント研究センター

東北地方のインフラを守り、我が国のインフラの維持管理技術を大きく発展させるために、自治体支援・関連する研究や技術開発・技術者の育成を推進させます。

【目的】

老朽化の進行が懸念されているインフラの安全・安心を確保するため、国や地方自治体、インフラ管理者並びに東北6県の主要大学を各地域の拠点として連携を図り、東北地方全体のインフラマネジメントを推進します。

東洋大学経済学部

客員教授 南 学氏

元横浜市職員、横浜市立大学教授や神奈川大学大学院教授を経て、現職

専門は、公共施設マネジメントや自治体経営

日程表

月日	時刻	内 容	講 師
10月 11日 (水)	13:00	開講式・オリエンテーション	
	13:30	1 点検データを活用したコンクリート構造物のライフサイクルコスト評価	東北大学大学院工学研究科 准教授 皆川 浩
	17:00	2 仙台市下水道事業におけるアセットマネジメントシステムの導入と運用	仙台市建設局下水道経営部 主幹兼室長 大坪 昭彦
		宿泊オリエンテーション	
12日 (木)	9:00	3 施設管理者のための建設維持管理業務 —実践編— ～実態に即した「管理と運用」による効果的な 建物維持管理の実施を目指して～	学校法人東北学院 法人事務局 課長 佐竹 昭彦
	12:00	昼休み	
	13:00	4 資産管理としての 公共施設のマネジメント	東洋大学大学院経済学研究科 客員教授 南 学
	17:00	「拡充」から「縮充」への発想転換	
13日 (金)	9:00	5 公共施設の維持管理 ～東北地方の現状と産官学連携の取り組み～	研究センター センター長・教授 久田 真
	12:00	6 市町村管理橋に多い小規模な橋と特徴	研究センター 産学官連携研究員 橋田 明良
		7 舗装の基礎	東日本高速道路(株) 課長代理 畠山 仁
		昼休み	
	13:00	8 〔自治体先進取り組み例1〕 継続的な道路維持管理を見据えた取り組み	山形県上山市建設課 主査 武田 秀人
		9 〔自治体先進取り組み例2〕 橋梁直営点検の取り組み	神奈川県小田原市道水路整備課 副課長 曾根 浩樹
		10 〔自治体先進取り組み例3〕 橋梁直営点検の取り組み	島根県江津市土木建設課 技師 本山 恵美
		11 〔自治体先進取り組み例4〕 『島根プロジェクト』について	島根県奥出雲町建設課 企画員 安部 俊光
16:00	12 ディスカッション 講師、受講者による最近の動向について	全講師	
	閉講式		

※研究センターは、「東北大学大学院工学研究科インフラ・マネジメント研究センター」の略

●●昨年度の受講者の声●●

- ・公共施設の点検・診断についての技術的な知識を得られたことに加え、マネジメントの考え方について詳しく講義していただき、非常に有意義な研修だった。
- ・東北特有の劣化、東北の施設の維持管理の問題点など、身につまされることをたくさん講義いただけて良かったです。
- ・危機管理、コンプライアンスもアセットマネジメントにつながると感じた。大変感銘をうけた。